

奥州地区交流会報告書

日時：令和7年3月5日（水）10：00～12：00

場所：奥州市水沢南地区センター 奥州市水沢大鐘町 2-12

参加：17名 会員（5名）会員家族（1名）
非会員（6名）非会員家族（3名）
地域包括支援センターみずさわ南 川村所長
奥州保健所 難病担当 斎藤様

1. 開会の挨拶 佐藤副支部長

2. 挨拶

（1）地域包括支援センターみずさわ南 川村所長挨拶

これまで、当支援センター熊谷保健師が参加していたが、みずさわ南の所長として参加させていただいた。奥州市には地域包括支援センターが7か所あります。この交流会の情報を他のセンターにも提供させていただきたい。

（2）奥州保健所 難病担当 斎藤保健師挨拶、支援制度の案内

岩手県の「難病支援サービスガイド」を配布し、簡単に説明していただいた。5月の交流会で詳しく説明していただく予定。岩手県の「日頃から災害に備えておきましょう」を用いて大船渡の山林火災で避難勧告が発せられている状況から災害時の行動、持ち出し品、パーキンソン病患者は薬を最低1週間分とお薬手帳を忘れないようにと説明

3. 端坂支部長報告

（1）2月26日北海道.東北ブロックオンライン会議報告

端坂支部長が北海道.東北ブロックの理事に推薦された。

奥州・県南地区交流会を1か月毎に佐藤副支部長と私（端坂）が企画して開催してきた。私（端坂）は1月から盛岡地区交流会を企画し、開催している。その他遠野地区、沿岸北部交流会への参加および岩手県難病支援センター、各保健所主催の交流会へも参加している。奥州・県南地区交流会へ無理なく参加するために2か月に1回の開催に変更したい。ご協力願います。

(2) 総会と勉強会について

4月27日(日)花巻市文化会館総会で総会・勉強会が開催されます。勉強会は滝沢市広報、盛岡市社協だより、花巻市広報、北上市広報、奥州市広報に掲載し、一般参加者を募ります。交流会に参加されている方々も是非参加してください

(3) なんでも相談(知りたいこと・困りごと)

今回で奥州地区交流会は3回目ですが、参加者から多くの相談が出ました。端坂支部長がそれぞれに丁寧に答えてくれ、納得されていた方、まだ理解できずにいる方もいました。主な相談内容は以下の通り

- ・病状の進行が不安
- ・薬の効果が感じられなくて不安
- ・パーキンソン病に詳しい病院に転院したいが、主治医が紹介状を書いてくれない
- ・公的支援制度の内容が分からない
- ・障害年金について

(4) 次回開催予定と開催時テーマを決める

全員から奥州地区活動を続けてほしいとの要望があった。奥州地区交流会を奇数月第一水曜日、県南地区は偶数月の第三水曜日とすることを決定した。参加者がテーマを決めて進めることも確認した。

○閉会の挨拶をし終了した時、参加者から拍手をうけ、この奥州地区を進めて来て良かったと思いきり嬉しかったです。

令和7年3月7日
報告者 佐藤副支部長